



東京部会 (第 57 回)	
日 時:	2013 年 4 月 18 日 (木) 19:00-21 : 15
場 所:	日本大学経済学部本部館中 2 階会議室
参加者:	篠原(同志社大)、加藤(日大)、小巻(日大)、新井(小石川中等教育)、大倉(松戸向陽高)、杉田(千葉西高)、高橋(桜修館中等教育)、升野(筑波大学附属中学校)、宮崎(国際高校)、大川(川口市立仲町中)、鈴木(日本経済教育センター)、榊原(東証)、石山(東証)、中沖(清水書院)[順不同]
【内容要旨】	
<p>1. 新井先生より、配布資料『東京部会レポート』に基づき、夏休み経済教室の細部をつめた。8月9日の高校1時間目(小巻先生)と8月13日の高校2日目の1時間目(野間先生)を入れ替え。8月12日と19日の3、4時間目を入れ替え。ラウンドテーブルトークを「みんなで語ろう」に変更。その他の変更については個別対応。</p> <p>2. 次に、やはり新井先生より、年次総会の総括と篠原先生から今後の行事の確認があった。総会については、内容の濃いディスカッションを通じて、あらためて経済学と法学の発想の差異が明確になった。今後はどのように突き合わせてゆくかが課題であると指摘された。また、2014年3月に年次大会を京都で開くことを前提に調整を進めることになった。WSについては、神奈川県の子金子先生から開催が可能という伝言があった。さらに、北海道でも先生方を対象に経済教室を開催予定。</p> <p>3. 新井先生より授業に役立つ本の総括があった。これまで2006年11月から2012年12月までに取り上げられた239冊が整理された。ジャンル別では「経済学の知見を使った本、時事的解説本」が最大の97冊であった。</p> <p>4. 高橋先生より実践報告があった。大田弘子氏を学生とともに訪問し、TPPの効用を学生に説明してもらったとのこと。</p> <p>5. 宮尾先生より配付資料「書評『高校生からの経済データ入門』」が配布された。</p>	
<p>次回開催予定: 5月28日(火)19:00~21:00。場所は日本大学経済学部。議題は、夏の経済教室の内容の詰め、参加者からの活動報告、その他。</p>	